

BOOK

本

街の本屋さんが「今月推したい1冊」をご紹介します。

はわが人生の「師」なり

— 「窓」によって切り取られた世界 —

戸惑う窓



立っていても、坐っていても、視線を外に向けると、

いつか、かならず、なにかが起きるような気がする

著者：堀江 敏幸
出版社：中央公論新社
定価：2,200円＋税

芥川賞作家・堀江敏幸による、窓をモチーフにした短編集です。全25篇で取り上げられているのは、「窓」をキーワードに思い起こされる和歌や詩、美術などの作品。これらを引用し、著者自信の体験と織り交ぜながらその世界を切り取っています。

透明感のある写実主義の画家アンドリュー・ワイエスの「描かれている対象に注がれていた時間の堆積」や、詩人尾形亀之助の「煙草の吸殻とガラスの破片を混ぜたような言葉」が紡ぎ出す、「窓」で切り取られたコマ送りのような世界など、窓を介したこちら側とそちら側が想起されるものばかりです。詩は、少しとっつきにくいものかもしれませんが、堀江敏幸が切り取ることによって、尾形亀之助の世界観がより際立ち、ずっとその世界に入って行けます。

表紙の戦前を代表する写真家、高山正隆のソフトフォーカスで写し出された作品は、エッセイの世界観とも相まって窓の向こうの世界を強く想起させます。

今月の推薦者



MARUZEN & ジュンク堂書店 札幌店
菊地 貴子 さん

今こんな本が売られています

MARUZEN & ジュンク堂書店 札幌店
売上ランキング
(期間:2月1日~2月28日)

総合 売上ベスト5

1位	Number PLUS 北海道日本ハムファイターズ 11年目の未来設計図 / (文藝春秋)
2位	嫌われる勇気 / 岸見 一郎・古賀 史健 (ダイヤモンド社)
3位	まんがでわかる7つの習慣 / 小山鹿 梨子 (宝島社)
4位	フィック・ジャパン112 / (太田出版)
5位	蘇活力 / 南 和友 (アチーブメント出版)

CINEMA



エヴァの告白

4月5日(土)から公開
ディノスシネマズ札幌劇場

ただ生きようとした。それが罪ですか—?

1921年、戦火を逃れてポーランドからアメリカへと移住してきたエヴァは、病気の妹が入国審査で隔離されてしまい、自身も理不尽な理由で強制送還されそうになる。彼女の美しさに見惚れたブルーノという男に助けられるが、ブルーノは移民の娘たちを働かせ、売春を斡旋する危険な男。厳格なカトリック教徒から売春婦へと身を落とすエヴァは、やがてある罪を犯す。

チケットプレゼント

ご招待券を4名様にプレゼント。
36ページのアンケートにご記入の上、ご応募ください。